

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

①障がいのある子どもの育ちの支援

121	障がい児保育	担当課	保育課
事業概要及び今後の方向性			
障がい児保育は、保護者が家庭において、保育を必要とする心身に障がいのある子どもを、保育所（園）に入所させて健常児とともに保育することにより、その子どもの集団生活への適応及び児童相互の健全な成長及び、発達を促すものです。 今後も、引き続き必要とする方が利用できるよう、事業の実施に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	保育所（園）・幼保連携型認定こども園（保育所部分）において集団保育が可能な場合は、障がいの程度にかかわらず児童の受入れを行い、集団生活への適応及び児童相互の健全な成長・発達を図ります。		
実施内容	障がい児保育支援事業費補助金 受給施設数 9か所 受入れ児童数29人 / 延べ月数 291か月		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	34,827 千円	決算額 34,978,035 円

122	特別支援教育	担当課	指導課
事業概要及び今後の方向性			
特別支援教育は、特別な配慮を必要とする子どもたちに対して、適切な教育的支援を行うものです。 現在、特別支援教育の充実を図るために市内の小中学校・義務教育学校で特別支援教育巡回相談を実施しています。今後も、特別支援教育の専門性を高める教員研修会の実施、臨床心理士による巡回相談を実施します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
巡回相談回数		45回	51回
目標値の根拠		市内小中学校・義務教育学校へ平均1.5回実施できるよう年間51回の実施を目標とします。	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
45回	45回	100.0%	A
実施予定内容	・全小・中・義務教育学校で臨床心理士による巡回相談を実施します。 ・特別支援教育コーディネーター研修など、各種研修を実施します。		
実施内容	・全小・中・義務教育学校で臨床心理士、専門員による巡回相談を実施、学校に指導助言を行うことで特別支援教育の支援を行った。 ・特別支援教育コーディネーター研修など、各種研修を実施した。		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	570 千円	決算額 570,000 円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

①障がいのある子どもの育ちの支援

123	放課後児童クラブにおける障がい児の受け入れ				担当課	保育課	
事業概要及び今後の方向性							
放課後児童クラブにおける障がい児の受け入れは、放課後児童クラブに入室を希望する集団保育が可能な障がい児に対して、放課後の生活を通してさまざまな児童と活動をとともにすることで、障がい児の健全育成を図るものです。 今後も、引き続き必要な方が利用できるよう、障がい児及び保護者の立場に立った支援をします。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容	集団保育が可能な障がい児を受け入れ、障がい児の健全育成を図ります。						
実施内容	保護者との面談で個々の特性を把握した上で、集団保育ができるように適切に支援員や補助員を配置し、障がい児が様々な人達と接することができる場となるよう環境を整え受け入れを行いました。						
予算/決算	令和4年度						
	予算額	—	千円	決算額	—	円	

124	児童発達支援・放課後等デイサービス（障害児通所給付事業）				担当課	障がい者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
児童発達支援・放課後等デイサービスは、通所等により、障がいのある児童や家族への専門的な支援を行うものです。 就学前の障がいのある児童は、児童発達支援事業所を、就学中の障がいのある児童は、放課後等デイサービス事業所を利用することができます。 事業所での療育や適応訓練等による支援に対し障害児通所給付費を給付しています。今後も、引き続き適切な給付に努めます。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		療育の場や生活能力の向上のための訓練等を継続的に提供する児童発達支援・放課後等デイサービスを利用する児童を支援するため、サービスを提供した事業所に障害児通所給付費を給付します。					
実施内容		障害児通所サービス（児童発達支援、放課後等デイサービスなど）を利用する児童及び児童の保護者を支援するため、サービスを提供した事業所に障害児通所給付費を給付しました。サービス利用者数：延べ13,087人					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	1,031,003	千円	決算額	1,115,070,356	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

①障がいのある子どもの育ちの支援

125	言語障害児指導訓練（障害児・者生活支援事業）				担当課	障がい者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
言語障害児指導訓練は、3歳5か月児健診などでことばの遅れがある児童を対象に、言語相談・言語指導を行うものです。 今後も、引き続き早期療育につなげる取組を行います。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		ことばの遅れのある未就学児を対象として、「ことばの教室」を利用する児童に対し、言語聴覚士による言語相談や言語指導等により支援します。					
実施内容		「ことばの教室」を利用する児童及び児童の保護者に対し、言語聴覚士による言語相談や言語指導等により支援しました。 開設日数：306日、利用者数：延べ1,705人					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	13,504	千円	決算額	13,155,755	円

126	肢体不自由児機能回復訓練（障害児・者生活支援事業）				担当課	障がい者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
肢体不自由児機能回復訓練は、18歳未満の肢体不自由児で保護者が同伴して通園が可能な人について、春日部市立医療センターにおいて医師及び理学療法士の指導のもとで機能回復訓練を行うものです。 現在、事業は休止となっていますが、今後、事業の再開について春日部市立医療センターや関係機関と調整を行っていきます。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		平成28年度から委託により市立病院で実施していた肢体不自由児機能回復訓練は休止状態であるため、市立医療センターと肢体不自由児機能回復訓練の再開について協議・調整を図ります。					
実施内容		肢体不自由児機能回復訓練については、市立医療センターと協議した結果、職員体制が整わないため実施が困難なことから、再開できておりません。					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

①障がいのある子どもの育ちの支援

127	難聴児への補聴器購入費の助成（難聴児補聴器購入費助成事業）				担当課	障がい者支援課
事業概要及び今後の方向性						
難聴児への補聴器購入費の助成は、身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児の補聴器購入費の一部を助成するものです。 今後も、引き続き難聴児に購入費用を助成します。						
指標				現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）
—				—		—
目標値の根拠				—		
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容		身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児の補聴器購入費用の一部を助成し、言語及び教育等における健全な発達を支援します。				
実施内容		市公式ホームページ及び「障がい者の福祉ガイド」を活用して制度を周知し、制度の利用促進を図り、補聴器購入費用の一部を助成して支援をしました。 ・助成人数 ３人				
予算/決算		令和４年度				
		予算額	222	千円	決算額	431,000円

128	児童発達支援センターふじ学園				担当課	障がい者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
児童発達支援センターふじ学園では、施設への通園による日常生活における基本的動作の指導や訪問支援員が保育所等を訪問して集団生活への適応のための専門的な支援等を行っています。 今後も、引き続き更なる療育の充実を図ります。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		児童発達支援事業のさらなる充実を図ります。 引続き保育所等訪問支援事業を実施するとともに、放課後等デイサービス及び相談支援事業も実施します。					
実施内容		多様な障がいのある児童に対し、日常生活に必要な知識や技能を習得させるため、能力に応じた生活指導を実施しました。また、発達に遅れのある児童などが集団生活を営む保育所等を訪問し、集団生活への適応のための専門的な支援を行いました。 利用日数実績 ①児童発達支援（通所支援）：延べ6,263日、②児童発達支援（療育支援）：延べ539日、③放課後等デイサービス：延べ643日、④保育所等訪問支援：延べ35日、⑤障害児相談支援：登録者42人					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	219,022	千円	決算額	220,677,000	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

①障がいのある子どもの育ちの支援

129	障がいのある児童の移動支援（移動支援事業）				担当課	障がい者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
移動支援は、障がいのある児童の地域での余暇活動などの社会参加や社会生活上の外出を支援するため、市が登録している民間のサービス団体により外出支援サービスを実施するものです。 今後も、引き続き事業を実施します。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		屋外での移動が困難な障がいのある児童の社会生活上の移動や社会参加の促進を図るため、市が登録した団体による移動支援のサービス提供を支援します。					
実施内容		屋外での移動が困難な障がいのある児童に対し、市が登録した団体による外出の際の移動を支援するサービスの提供を支援しました。 支給額：9,059,049円（事業全体では115,502,303円） 利用者数：34人（事業全体では219人）					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	123,893	千円	決算額	115,502,303	円

130	障がいのある児童の一時預かり（日中一時支援事業）				担当課	障がい者支援課
事業概要及び今後の方向性						
日中一時支援は、障がいのある児童を市が登録している事業者が一時的に預かることにより、日中活動の場を提供し、見守りや社会に適応するための訓練、日常的な訓練、保護者の就労支援、日常的に介護している家族に一時的な休息を提供するものです。 今後も、引き続き事業を実施します。						
指標			現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	障がいのある児童に日中活動の場及び介護している家族の一時的な休息を提供するため、市が登録した事業者による日中一時支援のサービス提供を支援します。					
実施内容	市が登録した事業者による障がいのある児童の日中活動の場及び家族の一時的な休息の提供を支援するものですが、実績はありませんでした。 実利用者数：０人（事業全体で３人） 利用回数：延べ０回（事業全体で１２２回）					
予算/決算	令和４年度					
	予算額	759	千円	決算額	408,260	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

①障がいのある子どもの育ちの支援

131	発達気になる児童の支援（子どもの発達支援巡回事業）				担当課	障がい者支援課
事業概要及び今後の方向性						
子どもの発達支援巡回事業は、発達気になる児童の特性に応じた支援が日常的に提供されるよう、療育の専門知識を有する臨床心理士等が、民間の保育所や幼稚園等を巡回し、保育士等に対して子どもへの接し方や保護者への支援の方法を助言するものです。 今後も、引き続き事業を実施します。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容		臨床心理士等が民間の保育所や幼稚園等を巡回し、発達気になる児童の特性に応じた支援が日常的に提供されるよう、保育士等に児童への接し方等の助言や指導により、早期支援を図ります。				
実施内容		臨床心理士等が民間の保育所や幼稚園等を巡回し、発達気になる児童の特性に応じた支援が日常的に提供されるよう、保育士等に児童への接し方等の助言や指導を行いました。 巡回施設：49か所、巡回回数：延べ172回				
予算/決算		令和4年度				
		予算額	6,480	千円	決算額	6,192,000円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

②障がいのある子どもと保護者への支援

132	障害のある児童への生活サポート（障害児・者生活サポート事業補助金）				担当課	障がい者支援課	
事業概要及び今後の方向性							
障害児・者生活サポートは、障がいのある児童の健全な発達を支援し、身近な地域で安心して生活できるよう、市が登録している民間のサービス団体により、外出援助などの介護サービスを実施するものです。 緊急時において利用しやすいサービスであり、今後もニーズがあると予想されるため、事業の弾力的な運用に努めます。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		障がいのある児童が身近な地域で安心して生活できるよう、市が登録した団体による外出援助等の介護サービスの提供に対し、補助金を交付して支援します。					
実施内容		障がいのある児童が身近な地域で安心して生活できるよう、市が登録した団体による外出援助等の介護サービスの提供を支援しました。 補 助 額：7,147,450円（事業全体では13,359,225円） 実利用者数：72人（事業全体では124人）					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	19,227	千円	決算額	13,359,225	円

133	特別児童扶養手当（特別児童扶養手当支給事業）				担当課	こども政策課	
事業概要及び今後の方向性							
特別児童扶養手当は、心身に障がいのある20歳未満の児童を、家庭で育てている父母、または児童の養育者に対して手当を支給することにより、精神的・経済的支援を図るものです。 今後も、引き続き事業を実施します。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		受給権者数（見込み）：407人（年度末）					
実施内容		受給件者数：423人（年度末）					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

②障がいのある子どもと保護者への支援

134	障害児福祉手当（特別障害者手当等給付事業）				担当課	障がい者支援課
事業概要及び今後の方向性						
障害児福祉手当は、法律に基づく手当で、精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時介護を必要とする、在宅で生活する20歳未満の児童に対して手当を支給することにより、児童の福祉の向上を図るものです。 今後も、引き続き事業を実施します。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	広報紙、パンフレット、障がい者の福祉ガイド（制度の一覧）、ホームページ等により、事業内容を広くPRし、事業の周知を図ります。					
実施内容	広報8月号掲載、パンフレット、障がい者の福祉ガイド（制度の一覧）、ホームページ等により事業内容のPRを行いました。 令和4年度末受給者数92人					
予算/決算	令和4年度					
	予算額	19,642	千円	決算額	16,756,560	円

135	育成医療（自立支援医療支給事業）				担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性						
育成医療は、障害者総合支援法に基づき、身体に障がいのある児童に対し、確実な治療効果を期待できるものとして指定医療機関において受診した医療費を給付するものです。 今後も、引き続き事業を実施します。						
指標			現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	給付件数（見込み）：延べ252件 給付額（見込み）：6,168,000円					
実施内容	給付件数：延べ102件 給付額：1,764,567円					
予算/決算	令和４年度					
	予算額	6,179	千円	決算額	3,446,611	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

②障がいのある子どもと保護者への支援

136	家族に対するレスパイトケア（在宅重症心身障害児等の家族に対するレスパイトケア事業補助金）				担当課	障がい者支援課
事業概要及び今後の方向性						
家族に対するレスパイトケアは、人工呼吸器を使用する等の医療的ケアを必要とする重症の障がいのある児童を介護する家族の精神的・身体的負担の軽減を図るため、対象児を短期入所やデイサービスで受け入れた事業者を支援するものです。 今後も、引き続き実施します。						
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）
—				—		—
目標値の根拠				—		
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容		医療的ケアを必要とする重症の障がいのある児童を介護する家族の精神的・身体的負担の軽減を図るため、対象児を受け入れた事業者に対し、補助金を交付して支援します。				
実施内容		医療的ケアを必要とする重症の障がいのある児童を受け入れた事業者に対し、補助金を交付して支援しました。 補助額：5,660,000円（事業全体では7,270,000円） 実利用者数：5人（事業全体では9人）				
予算/決算		令和4年度				
		予算額	8,400	千円	決算額	7,270,000円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

③ひとり親家庭の自立支援

137	ひとり親家庭等医療費支給事業				担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性						
ひとり親家庭等医療費支給事業は、ひとり親家庭などに対し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの経済的負担の軽減を図ります。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	支給件数（見込み）：延べ46,632件 支給額（見込み）：125,280,000円					
実施内容	支給件数：延べ44,666件 支給額：115,480,847円					
予算/決算	令和4年度					
	予算額	128,759	千円	決算額	118,136,399	円

138	児童扶養手当支給事業				担当課	こども政策課	
事業概要及び今後の方向性							
児童扶養手当支給事業は、父母の離婚などにより父又は母と生計を同じくしていない子どもや、父又は母に一定の障がいのある子どもが育成される家庭に手当を支給することで、生活の安定と自立を促進し児童の福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、対象家庭の経済的負担の軽減を図ります。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		支給件数（見込み）：延べ31,080件 支給額（見込み）：851,385,000円					
実施内容		支給件数：延べ27,656件 支給額：753,781,480円					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	852,264	千円	決算額	754,477,526	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

③ひとり親家庭の自立支援

139	遺児手当支給事業	担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性			
遺児手当支給事業は、父母の一方または両親が死亡した児童について、手当を支給するものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、遺児の健全な育成と福祉の増進を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	支給件数（見込み）：延べ1,620人 給付額（見込み）：4,860,000円		
実施内容	支給件数：延べ1,412人 給付額：4,236,000円		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	4,860 千円	決算額 4,236,000 円

140	交通遺児援護金支給事業	担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性			
交通遺児援護金支給事業は、父母の一方または両親が交通事故により死亡した児童について、援護金を支給するものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、交通遺児の健全な育成と福祉の増進を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	支給件数（見込み）：延べ30人 給付額（見込み）：480,000円		
実施内容	支給対象児童数：延べ16人 給付額：256,000円		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	480 千円	決算額 256,000 円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

③ひとり親家庭の自立支援

141	母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付制度				担当課	こども政策課	
事業概要及び今後の方向性							
母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付制度は、母子家庭の母や父子家庭の父及び寡婦の経済的自立や、扶養している児童の福祉増進のために、県が実施している貸付制度の情報提供を行うものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、母子家庭の母や父子家庭の父及び寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長及びその扶養している児童の福祉の増進を図ります。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		母子家庭の母や父子家庭の父及び寡婦の経済的自立や、扶養しているこどもの福祉増進のために、県が実施している貸付制度の情報提供を行います。					
実施内容		当制度は、埼玉県が実施するひとり親家庭等への支援策であり、市ではリーフレットの配架等による制度の案内等の周知を行うなど、事業の協力支援を行いました。					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

142	母子生活支援施設への入所				担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性						
母子生活支援施設への入所は、配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子が、児童の福祉に欠ける場合に、その女子と児童の自立を促進させるために行うものです。 今後も、引き続き対象者の自立に向け、施設入所や相談などの支援を行います。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子が、児童の福祉に欠ける場合に、その女子と児童を施設に入所させ、自立促進のための生活等の支援を行います。					
実施内容	ドメスティックバイオレンス（DV）被害者の生活支援や相談を実施しました。 母子生活支援施設 0件					
予算/決算	令和4年度					
	予算額	2,219	千円	決算額	0 円	

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

③ひとり親家庭の自立支援

143	母子家庭及び父子家庭自立支援給付金				担当課	こども政策課	
事業概要及び今後の方向性							
母子家庭及び父子家庭自立支援給付金、母子家庭及び父子家庭に対する生活・就業支援を行うため、資格取得などに要した経費の一部を支給するものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、母子家庭及び父子家庭の生活・就業支援を図ります。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		自立支援教育訓練給付金：6人 440,000円					
		高等職業訓練促進給付金：23人 25,742,000円（延べ253か月分）					
		高等職業訓練修了支援給付金：5人 200,000円					
実施内容		自立支援教育訓練給付金：9人 395,306円					
		高等職業訓練促進給付金：28人 25,853,000円（延べ267か月分）					
		高等職業訓練修了支援給付金：4人 175,000円					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	26,382	千円	決算額	33,616,306	円

144	母子家庭及び父子家庭に関する事業の情報提供				担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性						
関係機関などと連携を図り、母子家庭及び父子家庭に関する情報提供として、ひとり親家庭に特化したホームページを作成するなど、より細やかな情報提供を行います。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—			—		—	
目標値の根拠			—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容		母子家庭及び父子家庭に関する事業の情報提供は、県や母子福祉連合会・母子寡婦福祉団体などが実施している各種事業の情報提供を行います。				
実施内容		「ひとり親家庭のサポートガイド」を作成し、こども政策課、庄和総合支所、春日部市社会福祉協議会、埼玉県東部中央福祉事務所にて配架しました。				
予算/決算		令和4年度				
		予算額	—	千円	決算額	—円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-1 援助が必要な子どもと保護者への支援

④子どもの貧困対策

145	子供の貧困対策に関する大綱に基づく取組				担当課	こども育成課
事業概要及び今後の方向性						
子どもの貧困対策は、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」及び「子供の貧困対策に関する大綱」（令和元年１１月２９日閣議決定）などを踏まえながら、現在から将来にわたり、すべての子どもたちが夢や希望を持てる社会を目指し、子育てや貧困を家庭のみの責任とせず、子どもを第一に考えた支援ができるように、重点施策として定められた、教育の支援、生活の安定支援、保護者の就労支援、経済的支援に資する取組を進めるものです。 今後も、要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業や、母子家庭及び父子家庭自立支援給付金、児童扶養手当制度の着実な実施など、子どもに届く支援の取組を包括的に推進します。						
指標			現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
—			—		—	
目標値の根拠						
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価
—		—		—		—
実施予定内容	令和３年度に実施した生活状況アンケート調査の実施結果を基に、子どもの貧困対策推進計画を策定します。					
実施内容	計画策定にあたり、春日部市青少年健全育成審議会に諮問し、審議会からのご意見等を踏まえ、「かすかべっ子 幸せ応援プラン（子どもの貧困対策推進計画）」を策定しました。					
予算/決算	令和４年度					
	予算額	3,498	千円	決算額	2,448	円

146	ひとり親家庭の子どものための学習支援事業				担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性						
ひとり親家庭の子どもが抱える特有の課題に対応するため、子どもたちの居場所を兼ねた学習支援の場を設けるものです。 子どもたちの状況に合わせた支援を行い、学習や進学の後押しにつなげていきます。						
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
学習支援事業を利用した生徒の満足度			—		90.0%	
目標値の根拠			自分の居場所の一つとして9割の生徒から満足してもらうことを目標とします。			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価
0.0%		0.0%		0.0%		B
実施予定内容	令和3年度に実施した生活状況アンケート調査の結果を精査し、事業の実施に向け、検討を進めます。					
実施内容	事業の実施に向け、検討を進めました。					
予算/決算	令和4年度					
	予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-2 子育て家庭への経済的支援

①各種経済的支援

147	児童手当支給事業	担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性			
児童手当支給事業は、義務教育修了前の児童を養育している保護者に手当を支給することで、家庭生活の安定と次代を担う児童の健全育成を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	支給件数（見込み）：延べ278,580人 給付額（見込み）：3,019,050,000円		
実施内容	支給件数：延べ268,626人 給付額：2,910,865,000円		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	3,027,715 千円	決算額 2,915,548,672 円

148	こども医療費支給事業	担当課	こども政策課
事業概要及び今後の方向性			
こども医療費支給事業は、子どもに対する医療費の一部を助成することで、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るものです。 今後も、あらゆる角度から拡充等の検討を進め、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	支給件数（見込み）：延べ339,504件 給付額（見込み）：649,404,000円		
実施内容	支給件数：延べ294,721件 給付額：588,359,528円		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	682,678 千円	決算額 614,739,016 円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-2 子育て家庭への経済的支援

①各種経済的支援

149	入院助産事業				担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性							
入院助産事業は、保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院・出産ができない妊産婦に、助産施設への入所や出産費用の全部又は一部を補助することで、安心して出産できる環境を支援するものです。 今後も、引き続き入院助産の必要な妊産婦の支援を行います。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により妊産婦が入院助産ができない場合、助産施設への入所や出産費用の援助を行うことで、安心して出産できる環境を支援します。					
実施内容		助産施設入所件数 8件					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	4,585	千円	決算額	4,401,580円	

150	未熟児養育医療給付事業				担当課	こども政策課	
事業概要及び今後の方向性							
未熟児養育医療給付事業は、身体の発育が未熟な状態で生まれ入院治療が必要な乳児に対し、その養育に必要な医療を給付することで、当該乳児の健康の保持及び増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、当該乳児が属する世帯の経済的負担の軽減を図ります。							
指標				現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		給付件数（見込み）：延べ243件 給付額（見込み）：28,500,000円					
実施内容		給付件数：延べ209件 給付額：20,636,623円					
予算/決算		令和４年度					
		予算額	28,539	千円	決算額	21,036,479	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-2 子育て家庭への経済的支援

①各種経済的支援

151	生活保護事業	担当課	生活支援課
事業概要及び今後の方向性			
生活保護事業は、資産や能力などすべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長する制度です。 今後も、最低生活の保障とともに一層の自立の助長を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
就労による保護廃止見込の世帯数		36世帯	60世帯
目標値の根拠		地域の有効求人倍率の変動に関わらず、就労収入増による自立世帯数を増やすことを目標とします。	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
60世帯	43世帯	67.5%	B
実施予定内容	ケースワーカーの家庭訪問等による生活状況等の把握、求職状況の確認・助言・意欲喚起を経て、就労支援員による支援が適切と判断された者を就労支援員の面接の対象者とします。		
実施内容	稼働年齢層の被保護者とともに自立支援計画表を作成し、増収について担当ケースワーカーとともに考えるなど被保護者に寄り添った支援を行っています。		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	5,080 千円	決算額 4,988,288 円

152	要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業	担当課	学務課
事業概要及び今後の方向性			
要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業は、経済的理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し援助することにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とし、教育の機会均等などの精神に基づき、すべての児童生徒が義務教育を円滑に受けることができるよう図るものです。 今後も、経済的理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し援助することにより、義務教育の円滑な実施を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	・経済的理由で就学困難な児童・生徒の保護者に対し学用品費や学校給食費等を支給します。 ・令和5年度入学予定者へ「新入学児童生徒学用品費等」の入学前支給を実施します。		
実施内容	・経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費、学校給食費等の支給を実施しました。 ・令和5年度入学予定者のうち、対象となった児童・生徒について「新入学生用品費」の前払い支給を実施しました。		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	228,667 千円	決算額 196,032,488 円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-3 子育てバリアフリーのまちづくり

①子どもと一緒に歩ける道路交通環境の整備

153	保育所における交通安全教室の実施				担当課	保育課	
事業概要及び今後の方向性							
交通安全教室は、児童が交通ルールを守る大切さを知り、交通安全意識を高めるものです。 今後も、さまざまな機会を捉え効果的な交通安全教育の実施に努めます。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容	児童の発達に合わせた交通安全指導により、交通ルールを守る意識を高め、事故の未然防止を図ります。						
実施内容	実施箇所数 公立保育所7か所 実施回数 各1回						
予算/決算	令和4年度						
	予算額	—	千円	決算額	—	円	

154	交通安全施設設置事業				担当課	交通防犯課	
事業概要及び今後の方向性							
信号機のない交差点や見直しの悪い場所に、交通量や地域要望等に応じて、道路反射鏡の整備を推進します。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
道路反射鏡の設置数			3,355基		3,505基		
目標値の根拠			毎年度約30基ずつ設置することを目標とします。				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
3,419基		3,394基		99.3%		A	
実施予定内容		市民等からの要望を踏まえた危険個所に道路反射鏡を設置します。					
実施内容		設置要望が基準に合致したものが少なかったため、設置に至らない個所が多くあった。 ※新規設置工事がなく移設、修繕にて対応した					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	2,682	千円	決算額	2,202,464円	

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-3 子育てバリアフリーのまちづくり

①子どもと一緒に歩ける道路交通環境の整備

155	街路灯設置事業	担当課	交通防犯課
事業概要及び今後の方向性			
街路灯設置事業は、夜間の市道における交通事故防止などを目的として市道へ街路灯を設置するものです。 今後も、生活道路や通学路の交通安全を優先しつつ、省エネを図った器具交換を進めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
街路灯の設置数		13,403基	13,643基
目標値の根拠		毎年度約40基ずつ設置することを目標とします。	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
13,568基	13,526基	99.7%	A
実施予定内容	市民等からの要望を踏まえ街路灯を設置します。		
実施内容	要望については、可能な限り設置した。 ※新規設置工事がなく移設、修繕にて対応した		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	2,200 千円	決算額 0 円

156	交通安全教室	担当課	交通防犯課
事業概要及び今後の方向性			
交通安全教室は、市内の小中学校・義務教育学校や幼稚園、保育所（園）などにおいて児童生徒が交通ルールやマナーについて学ぶ機会を提供し交通事故防止を図るものです。 今後も、小学校低学年の交通ルール、中高年の自転車免許の推進と他団体の協力も活用し、より有効な教室を展開します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
実施回数		71回	80回
目標値の根拠		毎年度1～2回程度増やすことを目標とします。	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
70回	52回	74.3%	B
実施予定内容	《令和4年度目標値設定の考え方》例年の傾向から算出しました。 《令和4年度の実績予定》4～11月にかけて小・中学校、幼稚園等の児童・生徒、幼児等に交通事故防止を図る交通安全教室を実施します。新型コロナウイルス感染防止のため実施内容について制限あり。（屋内での実施不可・雨天中止等）		
実施内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響と、雨天による中止が多く目標に届かなかった。		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	— 千円	決算額 — 円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-3 子育てバリアフリーのまちづくり

①子どもと一緒に歩ける道路交通環境の整備

157	交通指導員設置運営事業				担当課	交通防犯課	
事業概要及び今後の方向性							
交通指導員設置運営事業は、小中学校・義務教育学校の通学路の危険箇所に交通指導員を配置し交通指導を実施することで児童生徒の安全な通学を促すものです。 小中学校・義務教育学校の通学時の安全確保はもとより、交通安全教室や市のイベントなどに協力することにより交通事故防止を図ります。 現在交通指導員の配置場所は、41か所となっており、今後も、引き続き市内各学校周辺の危険箇所を調査し、学校からの要望を踏まえた上での検討を図ります。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容	小・中学校の通学路の危険箇所に交通指導員を配置し、交通指導を実施することで、児童・生徒が安全に学校へ登校出来るようにします。						
実施内容	小・中学校の通学路の危険箇所に交通指導員を配置し、交通指導を実施することで、児童・生徒が安全に学校へ登校出来るようにした。						
予算/決算	令和4年度						
	予算額	20,524	千円	決算額	19,790,000	円	

158	交通災害見舞金制度事業				担当課	交通防犯課	
事業概要及び今後の方向性							
交通災害見舞金制度事業は、児童生徒が交通事故による災害を受けた場合に見舞金及び弔慰金を支給するものです。今後も、交通災害により負傷した場合、申請により支給します。							
指標			現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容	児童・生徒が交通事故による災害を受けた場合に見舞金および弔慰金を支給します。						
実施内容	請求なし						
予算/決算	令和４年度						
	予算額	100	千円	決算額	0	円	

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-3 子育てバリアフリーのまちづくり

①子どもと一緒に歩ける道路交通環境の整備

159	シートベルト及びチャイルドシート着用の徹底				担当課	交通防犯課	
事業概要及び今後の方向性							
シートベルト及びチャイルドシート着用の徹底は、後部座席を含めた全席でのシートベルト及びチャイルドシート着用向上を図るものです。今後も、啓発回数の増加を図り、事業の充実に努めます。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
啓発実施回数			2回		3回		
目標値の根拠			最終年度までに1回増やすことを目標とします。				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
2回		1回		50.0%		B	
実施予定内容		《令和4年度目標設定の考え方》例年の実績状況から算出。 《令和4年度の実施予定》後部座席を含めた全席でのシートベルト及びチャイルドシート着用向上を図るため、啓発活動を実施します。啓発活動の他に広報紙の掲載、安心安全メール春日部の配信、窓口等での広報等を行い、市民に安全を呼びかけます。					
実施内容		新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で1回の実施にとどまった。					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり
4-3 子育てバリアフリーのまちづくり

②ゆとりのある居住環境の整備

160	市営住宅管理事務				担当課	住宅政策課	
事業概要及び今後の方向性							
市営住宅管理事務は、市営住宅の管理及び住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を供給しているもので、子育て世帯などの入居抽選にあたっては、優先措置を継続して実施します。 借上型市営住宅制度を継続するとともに、既存の市営住宅においても、子育て世帯のライフスタイルにマッチした住宅の供給を推進します。							
指標				現状値（平成３０年度）		目標値（令和６年度）	
設置する団地数				2団地		4団地	
目標値の根拠				最終年度までに、子育て支援住宅２団地を増やすことを目標とします。			
令和４年度目標値		令和４年度実績値		令和４年度進捗率		評価	
4団地		3団地		75.0%		B	
実施予定内容		《令4年度目標値設定の考え方》借上型市営住宅1団地と既存市営住宅団地にて供給 《令和4年度の実施予定》 ・既存市営住宅の入居待ち住戸について、入居者募集を行う際に状況に応じ「子育て支援住宅」として供給予定					
実施内容		市営住宅入居募集の際に、既存住宅3団地にて、「子育て支援住宅」として5戸供給した。					
予算/決算		令和４年度					
		予算額	20,651	千円	決算額	18,070,130	円

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-4 児童虐待防止対策の充実

①児童虐待防止の啓発活動の推進

161	要保護児童対策地域協議会				担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性							
要保護児童対策地域協議会は、要保護児童の適切な保護又は要支援児童もしくは特定妊婦への適切な支援を図るために、設置されたものです。 今後も、関係機関との必要な情報交換や、要保護児童等に対する支援に関する協議を定期的に行うほか、個別ケース検討会議などを適宜開催し、要保護児童等に対する適切な対応を図ります。							
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）	
—				—		—	
目標値の根拠				—			
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		児童福祉に関する全般の相談において、子どもの心身のケアとともに、親の子育てに関する悩みの相談など、児童虐待を防ぐため、必要な支援を行います。					
実施内容		実務者全体会議を6回、実務者庁内会議を12回、個別ケース検討会議を14回開催し、福祉、医療、保健、教育、警察等の関係機関がその家庭に関する情報や考え方を共有し、適切な連携の下で要保護児童等の支援・保護および相談を実施しました。					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

162	児童虐待防止など子どもの人権に関する啓発活動				担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性							
児童虐待防止など子どもの人権に関する啓発活動は、児童虐待防止のパンフレットの配布や出前講座など、さまざまな学習の機会を活用して行っています。 今後も、引き続き児童虐待防止月間その他の機会を活用したパンフレットの配布や、虐待の防止に効果的な怒鳴らない子育て練習講座の充実を図ります。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和4年度目標値		令和4年度実績値		令和4年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		・広報かすかべにおいて、虐待防止の記事を掲載します。 ・市内の各公共施設における啓発ポスターの掲示及びリーフレットの配布を行います。 ・怒鳴らない子育て練習講座（通常版）を3回開催する。かすかべし出前講座に登録することにより講座の周知を図ります。					
実施内容		・広報かすかべ11月号に、虐待防止の記事を掲載しました。 ・市内の各公共施設における啓発ポスター（計835枚）の掲示及びリーフレット（計25,430枚）の配布を実施しました。 ・怒鳴らない子育て練習講座（通常版1回、ダイジェスト版1回）を開催しました。					
予算/決算		令和4年度					
		予算額	90	千円	決算額	40,000円	

基本目標 4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり

4-4 児童虐待防止対策の充実

②相談体制の充実

163	児童相談	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
児童相談は、子どもに関するあらゆる相談や、保護者の子育てに関する悩みや不安などの相談に応じることで、子どもや保護者などの心身のケアや負担軽減を図るものです。 今後も引き続き相談しやすい環境づくりを進め、家庭における適正な児童養育や児童福祉の向上に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和4年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	児童福祉に関する全般の相談において、子どもの心身のケアとともに、親の子育てに関する悩みの相談など、児童虐待を防ぐため、必要な支援を行います。		
実施内容	児童福祉に関する相談において、子どもの心身のケアとともに、親の子育てに関する悩みの相談など児童虐待防止に向け、必要な支援を実施しました。 児童虐待対応マニュアルに基づき、関係機関と連携を図りながら、児童虐待防止および早期発見・早期対応に努めました。		
予算/決算	令和4年度		
	予算額	—	千円
	決算額	—	円